

海外のインセンティブ旅行に関わるニーズ調査
およびコンベンションビューロー等の機能高度化事業

概要版

令和3年3月

観光庁

1 事業の目的・業務概要

1 業務の目的

MICE分野においての世界のインセンティブ旅行市場は、今後急速な勢いで増加すると予測されている。訪日インセンティブ旅行者数は2018年度で12万人であるが、インセンティブ旅行は参加者が数千人規模のものもあり、その増加は訪日客数及び総消費額に直結する。

中国、韓国、タイではインセンティブ旅行の積極的な誘致活動が実施されている一方で、日本の自治体やコンベンションビューローは取組が遅れているため、比較的短時間で実施ができるアジアを重点的にインセンティブ旅行の誘致活動を強化する。

さらに、平成30年7月「MICE国際競争力強化委員会 提言」にて、「2030年MICE関連訪日外国人消費相当額8,000億円」の目標を掲げており、この目標達成に向け、インセンティブ旅行の誘致強化を進めていく。

インセンティブ旅行誘致のスキルの底上げを図ることで、日本の国際競争力向上をめざす。

2 業務概要

(1) 海外のインセンティブ旅行に関わる各社の求めるニーズ調査

中国、韓国、タイのインセンティブ旅行に関わる主催者・旅行会社・インセンティブハウス等の求めるニーズについて調査を行う。

(2) 選定都市へのトレーニング・コンサルティング

観光庁が募集・選定するインセンティブ旅行誘致に関しモチベーションの高い国内 2都市を対象に、日本及び選定都市の状況を踏まえたインセンティブ旅行誘致に関するトレーニング・コンサルティング等の支援事業を行う。

選定都市（観光庁選定）

- ・ 広島市
- ・ 静岡県東部地域コンベンションビューロー

トレーニング・コンサルティング

- ① キックオフミーティング 令和2年7月17日 ※
- ② それぞれの都市への3回のトレーニング・コンサルティング

| | 広島 | 静岡県東部地域コンベンションビューロー |
|-----|---------------|---------------------|
| 第1回 | 令和2年9月28日、29日 | 令和2年10月5日、6日 |
| 第2回 | 令和2年11月17日 | 令和2年11月19日、20日 |
| 第3回 | 令和3年2月19日 | 令和3年2月19日 ※ |

※COVID19の影響によりオンラインでの開催

2 海外のインセンティブ旅行に関わるニーズ調査

インセンティブ旅行を取り扱う旅行会社に対し、インセンティブ旅行に関するニーズ調査を2回実施した。

第1回

調査期間： 令和2年8月～9月

調査対象国/企業： タイ 5社
中国 5社
韓国 6社

第2回

調査期間： 令和2年10月～11月

調査対象国/企業： タイ 5社
中国 5社
韓国 4社

2-1 第1回調査総括

本調査はCOVID19の影響で、インセンティブ旅行の実施が困難となり、ヒアリング先の企業も一部休業という状況下で実施した。

調査は、各国インセンティブ旅行を取り扱う旅行会社を5~6社選定して行った。調査数が少ないことによる対象の偏りの可能性については、一定の考慮が必要であるが、今回の調査により以下の点が明らかになった。

1 「人気の開催地の要件」について

上位にあげられた「人気の開催地の要件」は、タイでは「特別な体験、ユニークな会場、独自の文化」、中国は「安全、自国からのアクセスの良さ、リゾート地、ホテルの質、コスト」、韓国は「特別な体験、ホテルの質、安全」であり、国により異なることが分かった。

2 「インセンティブツアーのために開催地を選択するとき、次の要因はどの程度影響力があるか」について

以下の5項目が、3か国全てにおいて上位を占める結果となった。

- ・同ブランド他会場での過去利用経験、スタッフの対応の良さ
- ・ソーシャルメディア
- ・オンライン旅行サイト
- ・インセンティブハウスまたはパートナー企業上層部からの使用実績に基づく口コミ
- ・協会の他会議やイベント専門家からの評判・口込み

一方、業界出版物、旅行雑誌等、の印刷物を上げる企業は3か国共ほぼなかったことから、これらの媒体の影響力が少なくなっていることが明らかとなった。

3 「人気のコンテンツ」について

以下の3項目が、3か国とも人気のコンテンツとしてあげ上位をとった。ただしいずれの項目も、2か国は4社~5社が人気のコンテンツと回答対しているのに対し、1か国は1社のみの結果となった。

- ・現地の伝統文化の体験 タイ、中国は5社、韓国は2社
- ・小規模グループでのアクティビティ タイ5社、韓国4社、中国2社、
- ・チームビルディング 中国、韓国は4社、タイ2社、

その他として、「ショッピング」はタイ4社、中国3社が人気があると回答しているのに対し、韓国は0社と国によって特徴がでる結果となった。

4 「インセンティブツアーを成功させるために重要だと思う企画・内容」について

3か国とも重要と答えた企画は以下の2項目である。

- ・特別な体験、
- ・その土地ならではの食事体験

その他の企画・内容について以下のような特徴が現れる結果となった。

- ・文化・観光体験 タイ、中国は4社重要と回答したが、韓国は1社のみ
- ・ミーティング 中国は3社があげているのに対し、でタイ、韓国は0社

これらの調査結果から、今後のインセンティブ誘致に有効な施策として以下の情報が得られた。

- ・ソーシャルメディアやホームページの活用
- ・DMCへの定期的な営業
- ・国によるニーズの違いを考慮したターゲティング

2-2 第2回調査 総括

第2回の調査の時点においても、COVID19の影響による休業の企業が多く、ヒアリング先の企業が限定された。

第2回調査はインセンティブ旅行先の要件、ホテルに関する要件、COVID19に関する影響を中心にアンケートを行った。主な内容は以下のとおりである。

1 「2016年～2019年に提供した日本へのインセンティブ旅行で送客人数が多い旅行先と選ばれる理由」について

国ごとに旅行先が異なる結果となった。各国の特徴は以下の通り。

タイ： 北海道を旅行先の1位もしくは2位として挙げる旅行社が最も多く 東京を2社が1位に挙げた。その他の旅行先としてはには静岡、佐賀、秋田、中部地域が挙げられている。

北海道を選んだ理由は、「気候」、「雪」、「美味しい魚介」など。

その他の地域を選んだ理由としては、「気候がよい」、「東京から遠くない」、「直行便がある」、「素晴らしい自然」、「ショッピング」、「現地スタッフと良い関係を構築できている」、などを挙げている。

中国： 東京、大阪が上位を占め、続いて北海道や沖縄という結果となった。

「大都会・都市」「企業訪問」「観光スポットが多くある」「京都や神戸と日帰りが可能（大阪を選択した企業）」などが理由として挙げている。

韓国： 大阪、沖縄をそれぞれ2社が選び、それ以外は、札幌、北海道、九州、関西と、一致した傾向はみられない結果となった。その地域を選んだ理由としては、「韓国との航空便が多くあること」、「リゾート」、「温泉」、「魅力的な食事・現地料理」などを挙げている。

2 「日本がインセンティブの旅行先として最終候補地に選ばれたが、最終的に選ばれなかった場合の理由」について

各国ごとの主な理由は以下のとおりである。

タイ： 夏の気候、価格

中国： 個性的なコンテンツ不足、お客様のニーズに応えられない（例：ルーブル美術館は貸し切り対応が可能だが、同じレベルの貸し切りを東京タワー、スカイツリーでは実現できない）

韓国： 観光コンテンツ不足、予算不足、日本は韓国と同じ東洋文化なので類似しえいるところが多いと思いついでいる。

3 「インセンティブ旅行において主催者に推薦するホテルの要件とその理由」について

各国に一致した傾向はみられなかったが、「5つ星、4つ星ホテル」をあげている旅行会社もある一方、特定のホテル名をあげている旅行会社もあった。

理由としては、サービスクオリティ、交通の便、ホテルとの長い付き合いなどが挙げられている。

4 COVID19に関し、「ワクチンができればインセンティブ旅行は戻るとお思いますか」という問いに対し3か国すべての旅行会社が「安全安心な海外旅行に戻る」と回答した。

何パーセント戻るかという問いに対しては

タイ： 100% 3社、80% 1社、50% 1社

中国： 90% 1社、50% 2社、30% 1社、10%1社

韓国： 50パーセント3社

であった。

3 インセンティブ旅行に関して日本への要望について

各国からの主な要望は以下のとおりである。

タイ

- ・「Tourism」、「Accommodation」、「Attraction」への特別な助成協力
- ・Covid-19感染を防ぐための明確なプロセスと緊急連絡先の明確化

中国

- ・もっと様々な観光ルートを開発し、VIPラインのニーズに応じてカスタマイズし、多様な特徴あるイベント体験ができると望ましい。
- ・ホテルでの中国語対応をもっと増やしてほしい。
コミュニケーションさえクリアできれば、今まで時間がかかっていた面倒な問題の一部が解決できると思う。
- ・特徴的な（オリジナルな）飲食店や、ギフトショップをもっと紹介してほしい
- ・全体的に、日本旅行の満足度は高い。経費がかからないコンテンツやルートなどいくつか目玉があったらうれしい。
- ・東京、大阪、京都以外の地方の宣伝をもっとしてほしい。

韓国

- ・インセンティブツアーに対する支援及びベニューなどの提案を積極的にしてほしい
- ・COVID19終息以降、日本が防疫に成功し清浄地域になればインセンティブツアーの目的地として脚光を浴びるようになると思っている。そのため、あらかじめインセンティブバイヤーへの継続的なマーケティング活動の展開と協力関係の構築が必要だと思う。
- ・日韓関係改善、民間交流、情報共有

上記結果により、インセンティブ誘致に関する施策等の策定に参考となる以下の情報が得られた。

- ・「インセンティブ旅行に対する国や地方の支援」、「インセンティブに適する各地域のベニュー・コンテンツ・ルート」などについてHPやSNSでの情報発信を進めること。
- ・COVID19がある程度長びくことを見据えて、感染を防ぐプロセスを明確にし、安全情報として発信すること

キックオフミーティング、講義、ワークショップ、視察、オンラインミーティングを通じ、インセンティブ旅行誘致をに必要な様々な事項を検討した。

主な内容は以下のとおり。

- ・モデルコースの開発・検討・作成
- ・インセンティブコンテンツの検討・作成
- ・プロモーション
- ・地域DMOや周辺C V Bとのネットワーク形成
- ・令和3年度のアクションの検討

次ページから その成果の一部として

広島

- ①モデルコース
- ②令和3年度のアクション

静岡

- ①インセンティブ旅行誘致行動計画
- ②モデルコース

を記載する。

① モデルコース

モデルコース

瀬戸内横断コース 5泊6日



瀬戸内海の多島美 (尾道市)

Day 1 羽

到着 (大阪)
 **日本へようこそ!!
 関西国際空港に到着⇒大阪のホテルにチェックイン

大阪城

豪華絢爛な天守閣を含む城内を観光

大阪歴史博物館

復元模型等を通して大阪の歴史を体験し、学ぶ道頓堀

たこ焼きを始めとする大阪名物を食べ歩き

Day 2 車

淡路島、徳島、香川観光

午前:淡路島、徳島

複合文化リゾート施設「淡路夢舞台」

日本最大級の温室植物園を含む施設内を散策

うずしおクルーズ

世界最大級の渦潮に接近し、観潮

午後:香川

うどんづくり体験

本場讃岐の手打ちうどんを自分で作って味わう

金刀比羅宮

785段の石段を登り、幅広い神徳の神様に祈願

Day 3 車

岡山観光

後楽園

日本3名園の一つ。江戸時代さながらの園内を散策

倉敷美観地区

歴史とアートが薫る美しい白壁の町並みを散策

Day 4 車



福山・尾道・竹原観光

オフショナルツアー

①福山観光

築城400年を迎える名城を観光

福山城

瀬の浦

瀬戸内海の風景を眺みながら、スタンプラリーが潮を散策

②尾道・竹原観光

しまなみサイクリング

世界で最も素晴らしいサイクリングロードの一つを満喫

千光寺

境内から、瀬戸内海を含む尾道の町並みを一望

竹原町並み保存地区

江戸時代にタイムスリップしたような町並みを散策

③福山文化体験

神勝寺 禅と庭のミュージアム

写経や座禅、冥想などの日本文化体験を満喫

本堂については、会議施設としても活用可能



大阪城 (大阪市)

Day 5 車



広島・宮島観光

午前: オアシナルツア-

①観光:原爆ドーム・平和記念公園

被爆当時の姿を留める世界遺産「原爆ドーム」や、

広島平和記念資料館等を含む平和記念公園を訪問

②体験:おりづる再生はがきでの手紙作成、灯ろう流し、

おりづるの作成・奉納、

移兵器の廃絶と世界恒久平和に向けた想いを昇華

午後:宮島

厳島神社

海上に大鳥居を有する世界遺産「厳島神社」を訪問

Day 6 羽



出発(福岡)

午前:福岡

新幹線で福岡に移動

屋台巡りなど、自由行動

午後:福岡空港

空港でチェックイン。離陸時間まで空港を満喫しましょう。

****さようなら!****



しまなみサイクリング (尾道市)



神勝寺 (福山市)



町並み保存地区 (竹原市)



原爆ドームと路面電車 (広島市)



写真提供: 広島県



厳島神社の大鳥居 (宮島)

屋台 (福岡市)

① モデルコース

モデルコース

京都、広島、福岡
3泊4日自然・文化体験コース



Day 1

到着 (京都)

**日本へようこそ!!
関西国際空港に到着⇒京都のホテルにチェックイン
京都観光
清水寺: 1200年以上の歴史を持つ世界遺産
嵐山: 桜や紅葉など、四季折々の風光明媚な景色
伏見稲荷大社: 朱色の千本鳥居が美しい伝統ある神社



大聖院(宮島) 提供: 広島県



伏見稲荷大社 千本鳥居 (京都)

Day 2



広島 自然・文化体験

広島観光
サイクリング: 広島の街をサイクリングで探検
路面電車観光: 貸切電車で広島街を観光
お好み焼体験スタジオ「OKOSTA」
: 広島名物「お好み焼」を自分で作ろう!



OKOSTA(広島)

オプションツアー

- ①安芸高田観光
神楽門前湯治村: 広島ゆかりの伝統芸能
「神楽」鑑賞、神楽衣装の着付け体験だ
けでなく、温泉も楽しめる
- ②安芸太田観光
井仁の棚田、三段峡など雄大で美しい自
然を体験できる

Day 3



宮島 観光

⇒広島市内から宮島へは高速艇で約30分
大聖院
宮島で最も歴史ある寺院で、精進料理、座禅、数珠つ
くりなど様々な体験ができる
弥山
瀬戸内海を一望する絶景を楽しめる



大聖院(宮島)



弥山(宮島)

Day 4



福岡観光・出発

福岡観光
博多市内でショッピングや美味しい名物を楽しむ

新幹線で福岡に移動
空港でチェックイン。離陸時間まで空港を満喫し
ましょう。
さようなら!



マリリアシティ福岡 (博多)



神楽門前湯治村(安芸高田)提供:
広島県

② 令和3年度のアクション

令和3年2月19日
観光政策部 MICE 戦略担当

インセンティブ旅行誘致に関する令和3年度のアクションについて(案)

1 ユニークベニューの開発等

(1) ユニークベニューの開発

広島広域都市圏域内の観光資源のうち、MICE主催者へのアピール度が高く、利用可能性がある10施設程度を対象に、インセンティブ旅行での利用を中心にユニークベニューの開発を行う。

具体的な取組としては、対象となる施設においてMICE専門家による現地調査を実施し、一人当たり料金や演出などのユニークベニューとしての利用条件について標準的な仕様を設定する。

(2) ユニークベニューのPRパンフレットの作成

令和3年度に開発するユニークベニュー(10施設程度の予定)については、平成30年度までに開発した6市12施設のユニークベニューと合わせてPRパンフレットを作成の上、MICE主催者に対してプロモーション活動を行う。

<開発するユニークベニューのイメージ>

| | | |
|--|--|---|
| <p>photo</p>  <p>酒蔵通り (東広島市) 酒蔵通りで飲み歩きを楽しんだ後、賀茂鶴見学直売所でのパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>三段峡 (安芸太田町) 三段峡の散策や SUP、カヤックなどを楽しんだ後、ホテルでパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>道の駅「豊平どんぐり村」(北広島町) そばうち体験やハイキングを楽しんだ後、道の駅でパーティー</p> |
| <p>Photo</p>  <p>錦帯橋 (岩国市) 錦帯橋付近の散策や鶴飼船を楽しんだ後、河原等でパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>せらワイナリー・せら夢公園 (世羅町) ワイン工場見学や果物狩りを楽しんだ後、中庭等でパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>白壁の町並み (柳井市) 町歩きや金魚提灯作りを楽しんだ後、醤油蔵等でパーティー</p> |
| <p>Photo</p>  <p>サンシャインサザンセット (周防大島町) シーカヤックや地引網体験などを楽しんだ後、ホテルでパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>湯来ロッジ・湯の山温泉 (広島市) トレッキングや温泉体験などを楽しんだ後、湯来ロッジでパーティー</p> | <p>Photo</p>  <p>森林公園こんちゅう館 (広島市) 園内の散策を楽しんだ後、10種500羽の蝶が舞うドーム内でパーティー</p> |
| <p>Photo</p>  <p>太光寺 (広島市) 写経や座禅などを楽しんだ後、堂内や芝生広場でのパーティー</p> | | |

①インセンティブ旅行誘致行動計画

静岡県東部地域コンベンションビューロー インセンティブ旅行誘致行動計画（観光庁提出）

2021年3月10日

静岡県東部地域コンベンションビューロー

1. 計画策定の背景

当ビューローでは、2008年3月に策定した「事業基本計画」に基づき進めてきたMICEの誘致・開催支援の施策を通じて、ひと・もの・情報が集まり交流する新たなにぎわいの拠点を地域に創出することに寄与してきました。

一方で、国内外の他の地域や都市がその取り組みを拡充・強化し激しい競争状態に晒している折、コロナ禍という未曾有の事態が訪れ、多くの人が集い・交流するというMICEの醍醐味やこれまでの基本戦略は大きな転換期を迎えています。

2. 計画策定の目的

当ビューローでは先の「事業基本計画」を2018年3月に改訂し、第3期中期計画（2018～2022年度）を新たに設定したところですが、本中期計画の骨子は「オリパラ開催を契機としてI（インセンティブ旅行）の誘致・開催支援の本格化」であることから、基本的な計画はそれに基づき、インセンティブ旅行の誘致・開催支援に必要なノウハウやネットワークを段階的に取得・構築し、従来型の大人数で高単価の宿泊誘客による経済波及効果の促進だけではなく、地域としての存在感やブランド力の向上などの新たな価値の創造を通じて、観光振興から産業振興そして地域振興へ寄与することを目的にこの行動計画を定めます。

3. 目指すべき将来像と取り組みの方向性

国内屈指の観光地・景勝地である富士・箱根・伊豆をつなぐハブとして県東部・伊豆地域が持つ大きな強みを活かし、当地でしか提案できない特別感溢れるインセンティブ旅行の誘致・開催支援を目指し、下記3つの取り組みの推進を図っていきます。

- ① 地域が持つ潜在価値を有効活用し受入体制の整備
- ② 国際的な情報発信力と誘致体制の双方の強化
- ③ 国内の他地域や都市との緊密な連携協力体制の構築

4. 計画の期間

2021～2022年度（2か年度間）

※第3期中期事業計画中でコロナ禍の影響が想定される期間とします。

5. ターゲット

① 地域

コロナ禍の影響が終息に向かうまでの間は国内需要の掘り起こしに務め、以降はこれまでの誘致・開催支援の実績とそこで培ったネットワークを最大限に活用しつつ、一国への依存という危険性を回避するため、新規市場の開拓も視野に入れ、下記2つの海外の企業や団体をターゲットと定めます。

- (1) 日系企業や国内の外資系企業
- (2) 中国（主に富士山静岡空港が路線を持つ内陸部）と台湾
- (3) 東南アジア諸国（ベトナムやタイを中心に）

② 規模

顧客が求める安心で安全な旅行を担保するため、社会的距離の確保が比較的容易な少人数のグループから始め、感染状況に応じてその規模を徐々に拡大していくこととします。

最小 20 名～最大 80 名

6. 計画の具体的な内容

① 第1段階（2020年度）※観光庁支援事業を通じて

(1) ビューローの機能強化

- ・インセンティブ旅行の誘致・開催支援に必要な基礎的ノウハウの取得
- ・地域資源を活かしたコンテンツとモデルルートの作成
- ・行動計画（本計画）の策定

(2) 地域の受入体制の整備

- ・支援事業参加者、当ビューロー会員や県内コンベンションビューロー関係者に向けたセミナーの開催を通じた、受入に対する理解の促進。

② 第2段階（2021年度）

(1) ビューローの機能強化

- ・インセンティブ旅行に特化した支援メニューの構築
→当地ならではのギブアウェイ製作
（例）県産材工芸品のネームプレートなど
- ・ミーティング（企業研修）要素との折衷案の提案
→自然豊かな環境下、コロナ禍で実施が困難とされる集合研修をあわせて実施、癒されながらも団結力と創造力を育む一助に。

- ・ 地域資源を活かしたユニークメニューの開発
 - 「海越しに望む富士」や「間近にそびえる雄々しい富士」など富士山の多様な魅力を積極的に活用。
- ・ ウェブサイトの刷新と効果的な情報発信体制の確立
 - 国内外に向け、動画や画像を効果的に活用し、伝わりやすい見せ方で、海外の MICE 専門誌など主にビジネス関係者が好んで閲覧する媒体で情報を発信する。

(2) 地域の受入体制の整備

- ・ 県内全県 MICE 推進組織の活性化
 - 県内のコンベンションビューローやコンベンション施設などで組織されている「静岡県コンベンション推進協議会」内での情報・課題の共有促進と県一体となったプロモーションや事業展開に向け、県と協調して、協議会の活性化を推進する。
- ・ 過去の観光庁支援事業※採択都市との連携構築
 - 広島市（2020 年度）、姫路市、長崎市（2019 年度）、富山県、奈良県（2018 年度）などへの民間人材の派遣などを通じて、先進事例を学び、地域に還元する。 ※マーケティング機能高度化支援事業
- ・ 他の広域 MICE 推進地域との連携構築
 - 山形コンベンションビューロー（山形市を中心とした、村山広域圏 7 市 7 町）などと誘致や開催支援のノウハウを共有する。
- ・ 関係者向けセミナーなどの定期開催を通じた受入体制の底上げ
 - ビューロー内外のステークホルダーと方向性を共有し、地域全体として誘致・開催支援を行う体制を整えその維持を図る。
- ・ モニターツアー実施による主催者側ニーズの把握とそのふりかえり
 - インセンティブ旅行誘致のノウハウを知る識者を当地に招き、その知見を地域内で共有し実際の誘致に繋げるとともに、国内外に向けたプロモーションの一環としての効果も期待できる。渡航解禁前は国内在住の関係者で進め、状況に応じターゲットとしている国・地域の関係者を、感染対策を講じたウィズ・コロナ時代のインセンティブ旅行の携帯で招聘する。

③ 第 3 段階（2022 年度）

(1) ビューローの機能強化

- ・ より広域な視点での商品開発
 - 県東部・伊豆を超えた、富士・箱根・伊豆というより大きな枠組で様々なプランを構築・提案

- ・国内の大都市圏コンベンションビューロー（東京・横浜・名古屋・大阪）に向けた広域モデルルートの提案
→ゴールデンルート上に位置する利点を最大限活用し、大都市圏間の移動中の1泊を当地で提案
- ・海外での効果的な情報発信及び誘致体制の確立
→JNTO 海外事務所や静岡県庁海外事務所（中国・台湾・東南アジア）などとの連携強化を通じた現地での情報発信と誘致活動（オンラインを含む）
- ・英語対応窓口の設置
→海外からのお問い合わせにリアルタイムで対応

(2) 地域の受入体制の整備

- ・観光庁による国際会議観光都市の認定取得
→認定取得により、日本政府観光局（JNTO）による海外での継続的な情報提供や宣伝が行われ、体系的な誘致や開催の支援なども受けられる。全国 53 か所が認定取得（県内では静岡市と浜松市）。

7. 計画の目標

最終年度までに 5 件のインセンティブ旅行の誘致・開催支援を目指します。

参考（モニターツアーの対象者）

- ① 国内の旅行会社や会議運営会社の報奨旅行担当者
- ② 日系企業や国内の外資系企業の報奨旅行担当者
- ③ MPI JAPAN CHAPTER の会員

※ミーティングプランナー（企業催事を取り扱う専門業者）の組織

- ④ 海外 MICE 専門誌の日本特派員などビジネス向けメディアの関係者
- ⑤ 日系企業や国内の外資系企業で報奨旅行を経験したことがある社員など

<以上>

② モデルコース

「観光庁インセンティブ事業」モデルコース 3（三島市～伊豆の国市）

1日目

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 説明 |
|-----|-------|-------|-----------------|-------|---|---------------------------------|
| 1 | 11:03 | | 東京駅 | - | 新幹線「ひかり」（大阪行き）で東京駅発 | |
| 2 | 11:45 | | 三島駅 | 三島市 | 三島駅着 | 以降、専用バスで移動 |
| 3 | 12:15 | 13:30 | 蔵屋鳴沢・世界遺産 韮山反射炉 | 伊豆の国市 | 昼食 | |
| 4 | 13:30 | 14:15 | 蔵屋鳴沢・世界遺産 韮山反射炉 | 伊豆の国市 | 富士山を眺めながら茶摘み体験 | |
| 5 | 14:30 | 15:15 | 願成就院 | 伊豆の国市 | 運慶作による国宝の仏像を拝観 | |
| 6 | 15:30 | 16:00 | いちご狩り園 | 伊豆の国市 | いちご狩り | |
| 7 | 16:15 | 17:30 | 伊豆の国パノラマパーク | 伊豆の国市 | 約7分間・全長約1,800mの空の旅で、360度に広がるパノラマの標高約450mの山頂で駿河湾越しの富士山眺望 | 山頂でカクテルサービス |
| 8 | 17:45 | | 三養荘 | 伊豆の国市 | チェックイン、夕食（伊豆長岡芸妓遊び）、宿泊 | もと三菱財閥創始者別邸、昭和・平成の天皇陛下・皇后陛下ご宿泊。 |

2日目

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 説明 |
|-----|-------|-------|------|-------|--------------------------|----|
| 1 | 10:00 | 11:00 | 三養荘 | 伊豆の国市 | ガイドによる広さ3,000坪の日本庭園散策ツアー | |
| 2 | 11:46 | | 三島駅 | 三島市 | 新幹線「ひかり」（大阪行き）で三島駅発 | |
| 3 | 13:01 | | 名古屋駅 | - | 名古屋駅着 | |

3 - 1 トレーニング・コンサルティングの成果 静岡県東部地域コンベンションビューロー

「観光庁インセンティブ事業」モデルコース 5（清水町～伊豆の国市～伊豆市）

1日目

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 説明 |
|-----|-------|-------|-----------------|-------|----------------------|---------------------------------|
| 1 | 11:03 | | 東京駅 | - | 新幹線「ひかり」（大阪行き）で東京駅発 | |
| 2 | 11:45 | | 三島駅 | 三島市 | 三島駅着 | 以降、専用バスで移動 |
| 3 | 12:30 | 13:30 | 柿田川湧水の道 かわせみ本館 | 清水町 | 昼食 | 古民家で湧水から仕立てた豆腐会席に天城産山葵を添えて |
| 4 | 13:30 | 14:00 | 柿田川湧水群 | 清水町 | 散策 | |
| 5 | 14:45 | 16:00 | 蔵屋鳴沢・世界遺産 葎山反射炉 | 伊豆の国市 | 富士山を眺めながら茶摘み体験 | |
| 6 | 16:30 | 17:30 | 修善寺温泉 | 伊豆市 | 竹林の小径などを散策し、茶庵で一服 | ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで2つ星を誇る伊豆の小京都 |
| 7 | 18:00 | 18:15 | 伊豆ホテルリゾート修善寺 | 伊豆市 | チェックイン | |
| 8 | 18:15 | | 伊豆ホテルリゾート修善寺 | 伊豆市 | 夕食（戸田産タカアサガニのBBQ）、宿泊 | |

2日目

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 説明 |
|-----|-------|-------|-------------|-----|---------------------|---------------------|
| 1 | 9:00 | | ホテル出発 | 伊豆市 | | |
| 2A | 9:30 | 11:30 | 萬城の滝 | 伊豆市 | 研修（キャニオニング体験） | |
| 2B | 9:30 | 11:30 | 筏場のわさび田 | 伊豆市 | 研修（わさび収穫体験） | |
| 3 | 12:00 | 13:00 | 中伊豆ワイナリーヒルズ | 伊豆市 | 昼食 | 「巨峰」の誕生地で伊豆唯一のワイナリー |
| 3 | 13:46 | | 三島駅 | 三島市 | 新幹線「ひかり」（大阪行き）で三島駅発 | |
| 4 | 15:01 | | 名古屋駅 | - | 名古屋駅着 | |

3 - 1 トレーニング・コンサルティングの成果 静岡県東部地域コンベンションビューロー

「観光庁インセンティブ事業」モデルコース 7 (沼津市～御殿場市～裾野市～富士宮市)

1日目

※黄色と青と赤はどちらかを選択できます。

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 説明 |
|-----|-------|-------|-----------|------|-----------------------------|--|
| 1 | 11:03 | | 東京駅 | - | 新幹線「ひかり」(大阪行き)で東京駅発 | |
| 2 | 11:45 | | 三島駅 | 三島市 | 三島駅着 | 以降、専用バスで移動 |
| 3 | 12:30 | 14:00 | 沼津港 | 沼津市 | 昼食と散策 | |
| 4A | 14:45 | 15:30 | 駒門風穴 | 御殿場市 | 洞窟ツアー | |
| 4B | 14:45 | 15:30 | 五竜の滝 | 裾野市 | 5つの滝にかかる吊橋や太鼓橋などを散策 | |
| 5A | 15:45 | 17:00 | 御殿場高原 時之栖 | 御殿場市 | 座禅体験 | |
| 5B | 15:45 | 17:00 | 御殿場高原 時之栖 | 御殿場市 | e-MTB体験走行 | |
| 5C | 15:45 | 17:00 | 御殿場高原 時之栖 | 御殿場市 | いちご狩りと山羊の丘散策 | |
| 6 | 17:15 | | 御殿場高原 時之栖 | 御殿場市 | チェックイン、夕食、宿泊 (グランピング又はコテージ) | お食事は、BBQ、焼肉、洋食や和食などから、ご宿泊は、ホテル、コテージやグランピングなどから、それぞれお好みに選んでください |

2日目

| No. | 開始 | 終了 | 視察先 | 所在地 | 内容 | 担当 |
|-----|-------|-------|------------------|------|----------------------|---|
| 1 | 10:00 | | 御殿場高原 時之栖 | 沼津市 | ホテル出発 | |
| 2 | 11:00 | 12:00 | 静岡県富士山世界遺産センター | 富士宮市 | 管内ツアー | ブリツカー賞 (建築界のノーベル賞) 受賞の板茂さん設計による |
| 3 | 12:00 | 13:00 | MT.FUJI BREWING | 富士宮市 | 昼食 | 富士山の湧き水を使用し丹精込めて醸造されたクラフトビールと地元食材を使った料理 |
| 4 | 13:00 | 14:00 | 駿河国一之宮 富士山本宮浅間大社 | 富士宮市 | 散策 | 富士山をご神体とする、全国に1,300余ある浅間神社の総本宮。 |
| 5 | 14:41 | | 新富士駅 | 富士宮市 | 新幹線「こだま」(東京行き)で新富士駅発 | |
| 6 | 15:48 | | 東京駅 | - | 新幹線「こだま」(東京行き)で東京駅着 | |